

令和 6 年度
三鷹市市民体育施設利用者懇談会
「市長への意見及び提案」

令和 7 年 3 月

今期三鷹市市民体育施設利用者懇談会は、令和5年11月1日から令和7年3月31日までを任期として、市民体育施設の運営におけるハード面（施設関連）及びソフト面（教室・イベント等事業関連）に関することを中心に検討、協議してきました。

検討、協議を行うにあたり、三鷹市からは、第5次三鷹市基本計画並びに三鷹市スポーツ推進計画2027の策定状況のほか、各施設の利用者数や実施しているスポーツ教室等スポーツ関連事業の実施状況等について情報提供がありました。その中で、コロナ禍以降施設利用者数は回復傾向にありつつも、未だコロナ禍以前の数値には至らず、各計画の指標となっているスポーツ実施率（週1回以上スポーツ活動を行っている市民の割合）についても目標に達していない状況であることを認識しました。

私たちは、こうした背景を踏まえて、三鷹市のスポーツ施設・教室等の取り組みが、楽しくスポーツをする場として市民に選ばれ、市民の健康増進に役立つためにはどうすればよいのか、計4回の意見交換を行いました。

三鷹市のスポーツ施設・教室等が、より一層市民にとって、「いつでも、どこでも、だれでも、そしていつまでも」スポーツに親しむ環境の充実につながることを期待して、これまでの検討、協議内容を踏まえ、以下のとおり提言します。

1 ハード面（施設関連）について

(1) SUBARU総合スポーツセンターについて

ア 少人数での利用も可能にするため、メインアリーナやサブアリーナの使用区分について、全面と半面だけでなく、より細かく区切れるよう検討してください。

イ 防球ネットについて、大人の力でも動かしづらく、開閉作業に手間がかかるため、利用者が使いやすいよう改善してください。

ウ プール内のトイレについて混み合うので、数の最適化に向けた方策を検討してください。

エ 女子更衣室とシャワー室との間の通路の水はけが悪いため、床を張り替える等、改善に向けて検討してください。

オ 卓球の道具について、利便性の向上のため、球が散らばること無く連続で打つ練習ができるよう、可動式かつ球が集約される防球ネット付きの機器や、未就学児や小学生用の高さが低い卓球台の貸出について検討してください。

カ トレーニング室の器具について、一部の器具では混雑に対応するための仕組みが導入されていますが、他の器具についても同様に、利用者がスムーズに交代して使えるような仕組みの導入を検討してください。

キ バリアフリーの視点から、例えばエレベーターは必要ですが、エレベーターの位置によっては移動距離が長くなり、体の不自由な人には負担が大きくなります。負担を少なくするためには、施設の一つ一つの構造が重要で、そうした課題を解決することで、健常者にも使いやすい施設になるので、よりよい施設に向けて検討を続けてください。

(2) 大沢総合グラウンドについて

ア 現在E面とD面の間にある仮設トイレは和式のみとなっており、特に子どもたちが使用しづらい状況です。衛生面や利便性の観点からも、高齢者や障がいのある方の利用も考慮し、早急に洋式トイレの設置を検討してください。

イ 屋外での活動において、主に夏場の熱中症対策が課題となっています。このことについて、以下を希望いたします。

(ア) 借用可能なテントの個数増

現在、暑熱対策の一環として、テント等の貸し出しが行われています。しかし、総数の問題や、年間で利用申請をする団体等の関係で、多くの団体において、個別にテント等を用意せざるを得ない状況です。この個数を増やせるよう検討してください。

(イ) 簡易冷風機および簡易ミストの購入や使用環境の構築

近年の過酷な気温、そして日差しをよけるスペースが十分でない現状において、簡易冷風機や簡易ミストは一定程度の効果があることが期待できます。一方で、施設毎に電源や水道の設置状況が異なるなど、これらの暑熱対策機器が使用できる環境に差があることから、利用者ニーズを踏まえた機器の設置及び施設環境の整備を検討してください。

(ウ) 管理棟内の冷房設置

現在、管理棟内の共有スペースにはクーラーが設置されておらず、扇風機で対応しています。利用団体によっては、空調設備のある会議室を予約、利用しているのが実態です。現状のスペースでは、体調不良者等への対応など、緊急時の対応が適切に行えるか疑問です。ここに冷房設備の設置を検討してください。

(エ) グラウンド横のベンチの増設

現状、観客や選手が日差し等を回避しながら休憩できるスペースが不足しています。利用者が安全かつ快適に休憩および昼食ができるスペースを確保してください。具体的には、比較的日差しをしのげるC面・D面・E面のフェンス外側へのベンチ増設を検討してください。

ウ 現状では駐輪場の数が不足しており、多くの利用者が駐輪場所に困る状況が発生しています。利用者の利便性向上のため、駐輪場の増設を検討してください。

エ 水はけが悪く、練習や試合が頻繁に中止となる状況が発生しています。抜本的な改善を早急に進めてください。

オ グラウンド面が平坦でなく危険なので、適切な整備について検討してください。

(3) 学校体育施設について

ア 学校3部制について、子どもの学びの機会の拡充や、3部（夜間）使用団体と地域とのつながりのため、3部で使用するスポーツ団体が、2部で子どもを指導する等関わりを持てるような仕組みづくりを検討してください。

イ 夏場に冷房を使用できるのと同様に、利用者の利便性向上のため、冬場の暖房使用について検討してください。

ウ 学校施設について、働き世代・子育て世代が参加しやすい時間帯として、朝の時間帯午前7時以前までの利用枠について検討してください。

(4) 施設全般について

施設の予約を押さえるのに毎回他団体と競合し、希望通りの施設確保が難しいため、対応について検討してください。

(5) 駐車料金について

施設での大会運営等で、指導者等が荷物等を運ぶ際に駐車料金が負担になっているため、ボランティアや指導者等大会運営者が減免対象になるよう検討してください。

2 ソフト面（教室・イベント等）について

(1) 「タッタカくん！ウオーク&ラン」アプリの活用について

ア アプリの宣伝について、利用していない人によりPRできるよう、防災公園1周分の距離やポイント数の指標等、アプリの活用イメージができる告知について検討してください。

イ 利用していない人によりPRできるよう、タッタカポイントの活用方法について、景品のイラストを載せる等、具体的なイメージができる告知やスポーツ以外のイベントでのPRについて検討してください。

(2) スポーツ教室について

ア 空きのある教室も見受けられるため、どの教室の参加者を増やしていくのか、どの年齢層であれば増やせるのかを踏まえながら、運動強度に合わせた内容の拡充や、朝の早い時間帯及び土日の実施についても検討してください。

イ 子どもを持つ親が気軽に受講可能な、申し込み不要で、会場へ行けば参加できる10～20分程度の教室の開催を検討してください。

(3) 日本無線中央広場の活用等について

複合施設を超え、さまざまな文化の融合施設としての充実の観点から、日本無線中央広場の効果的活用を提案します。スポーツ振興の観点からは、広場において、子どもの習い事の送迎等の子育て世代を対象とした15分程度のリラックスできるプログラムやアクティビティ等が実施されることを提案いたします。

上は一例ですが、参加者のコミュニケーションの場や、館内の情報充実等を図る場としての活用を検討してください。

(4) 事業の周知について

新たな利用者の掘り起こしと利便性の向上のため、市の広報等で、スポーツ教室やスポーツ施設に関する情報をわかりやすく集約してください。また、SNS等を活用した情報の発信及び市のホームページ等へ情報を一元化する等のデジタル化についても検討してください。

3 全体について

バリアフリーの視点から、ハード・ソフトの両面からも、誰もが使いやすいスポーツ施設になるよう取り組みを進めてください。

令和7年3月24日

三 鷹 市 長 様

令和6年度三鷹市市民体育施設利用者懇談会委員

座 長 東 山 昌 央
丸 岡 近 賀 子
中 野 石 太 郎
是 井 広 則
木 村 浩 徳
結 束 啓 子
石 川 裕 麻
西 木 戸 秀 和
渡 部 恵 理
室 谷 浩 一
酒 井 崇